



# 血に傳く従者

長きにわたり、あなたは自らの“主”のために生きてきた。絆とエゴの狭間で揺れ動く“主”の悲喜交々に寄り添い、主従として、あるときは友として仕えてきた。

そんな“主”が、縛るようになあなたに頼ることは極めて珍しいことだ。力によってではなく、絆によって有用性を示してきたあなたは、自ら戦う手段に乏しい。

それでも主のためならば。

いかな困難が相手でも、その従者として威を示してみせねばならない。今が、その時なのだ。

クイックスタート名 血に傳く従者 初期人間性 57

スタイル	ディフェンダー		
ブラッド (ルーツ)	プライマリ：ヴァンパイア (レンフィールド)	セカンダリ：レジェンド (都市伝説)	

基本能力値	【肉体】	【技術】	【感情】	【加護】	【社会】
元値	4	6	5	2	8
能力値B	2	3	2	1	4
アーマー値	3(7)	4(8)	3(7)	2(6)	5(9)

戦闘能力値	【白兵値】	【射撃値】	【回避値】	【行動値】	【FP】
元値	5	5	6	13	65
修正値	5	5	6	13	

アーツ (判定値はすべて「自動成功」のため省略)						
名称	種別	LV	タイミング	対象	射程	コスト 効果
魔獣化	自動	1	マイナー	自身	なし	1 魔獣の姿となりデータを( )内に変更
アレナ展開	自動	1	メジャー	場面	シーン	0 アンノウンマンをエキストラ化
ガーディアンフォーム	自動、魔獣	1	常時	自身	なし	0 《魔獣化》をディフェンダーアーツと同時に使用可
エゴを阻む者	自動	1	自動成功	単体	シーン	愛 ドミノオンアーツ打ち消し。シナリオ1回
守護の盾	自動	1	効果参照	自身	なし	1 行動済みでもカバリングを行える
吸血の従僕	自動	1	判定の直後	単体	シーン	3 自身以外の達成値+3。ラウンド1回
怪異存在	自動	1	判定の直前	自身	なし	2 判定を【社会】で行う。ラウンド1回
レンジドカバー	なし	1	効果参照	自身	なし	2 離れた対象をカバリング。ラウンド1回
きらめきの壁	なし	1	判定の直前	範囲	至近	4 範囲の攻撃の対象を自分ひとりに。シーン1回
不壊の盾	防御	1	DRの直後	自身	なし	2 ダメージ-8。ラウンド1回
今でございます	支援	1	DRの直前	単体	シーン	2 自身以外のDR+[3+1D6]。ラウンド1回
今がその時でございます	20、魔獣	1	効果参照	自身	なし	4 《不壊の盾》か《今でございます》の効果+4D6。シーン1回

装備品 (D=ドッジ G=ガード値 A=アーマー値)							
名称	種別	判定値	攻撃力	D	G	A	行動値 射程 備考
夜の眷属	武器 (射撃/軍団)	5	【社会】 10+2D6		0		0 シーン 攻撃時に人間性2点低下
素手	武器 (白兵)	5	【肉体】 4+1D6		3		0 至近 ガード用装備
フォーマルウェア	防具			0		1	0 【社会】判定の達成値+1
合計				0		1	0

一般アイテム	
名称	効果
通信機器	通信ができる
治癒薬	マイナー、同エンゲージのキャラクターのバッドステータス1つ回復。使い捨て
力の源×2	マイナー、自身の【FP】を[8+2D6]点回復して人間性-1。使い捨て